

**狙われている、
あなたのクルマも。**



自動車盗難 年間31,790件

ひったくりの約1.3倍も起きている、身近な犯罪です。

※2007年データ(警察庁調べ)：自動車盗難 31,790件、ひったくり 23,687件

愛車を守るのは、あなたの意識と二重三重の盗難対策です。

- ・ドアロック+盗難防止機器で、しっかりガード。
- ・イモビライザ装着で、新車と一緒に安心も購入。
- ・急増するカーナビ盗難や車上ねらいにも要注意。

**STOP THE
自動車盗難**

<http://www.car-tounan-boushi.jp>

今すぐCheck! 愛車を守る6つの盗難対策。

Check1 降りたらドアロック、が習慣になっている。

カギをつけたままクルマを離れるのは、盗難対策以前の問題。これでは盗んでくださいと言っているようなものです。クルマを離れるときは、窓を閉めてドアロック。「ほんのちょっとだから・・・」の油断を無くすことが、愛車を守る第一歩です。



チェック欄

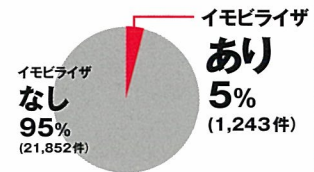


Check2 クルマにイモビライザを装着している。

イモビライザとは、カギから発信されるIDコードを車両本体内のコンピュータが照合し、一致しないとエンジンが始動しない装置のこと。偽造しにくいので、盗難防止効果も抜群です。クルマを購入するときは、イモビライザ装着を忘れずに。



キーなし盗難のうち、イモビライザ装着車の占める割合*



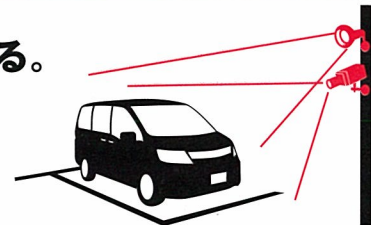
Check3 盗難防止機器を普段から活用している。

カギを掛けていたのに被害に遭うケースは、全体の70%以上*。それらはプロの窃盗犯による犯行と考えられています。パー式ハンドルロックやセンサー式警報装置、GPS追跡装置などを活用して、盗難防止効果を高めましょう。



Check4 照明や防犯設備のある駐車場を利用している。

自動車盗難の発生場所は、約62%*が駐車場。自宅の駐車場には照明や防犯カメラを備え、月極駐車場は夜間でも明るく防犯設備のある駐車場を選びましょう。外出時には窃盗犯に狙われやすい路上駐車をやめることも大切です。



Check5 降りるとき、荷物やカギは必ず持って出る。

2007年には16万件以上*発生した車上ねらい。貴重品はもちろん、カバンや服などを車内に放置しないことが一番の対策です。また、スペアキーや緊急用スマートキーをグローブボックスに入れたままにしているか、必ず確認しましょう。



Check6 カーナビは持ち帰ったり、カバーをかけている。

近年急増しているのが、カーナビの盗難。メーカー純正品、市販品の区別なく狙われていて、被害も高額です。クルマを離れるときには、カーナビにカバーをかけて隠したり、取り外し可能なタイプは自宅などに持ち帰りましょう。なお、新たにカーナビを購入する際は、セキュリティコード機能(暗証番号)の搭載された機種を選ぶようにしましょう。



*2007年データ(警察庁調べ)

もしも、自動車盗難や車上ねらいに遭ってしまったら・・・ すぐに110番! 車両保険(共済)に加入している場合は、加入損害保険会社またはJA共済にも連絡を!

私たちは自動車盗難防止に取り組んでいます。——— 自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム

警察庁 財務省 国土交通省 経済産業省 (社)日本損害保険協会 (社)日本自動車工業会
JA共済 (社)全国警備業協会 (財)全国防犯協会連合会 (社)全国レンタカー協会 (社)全日本検数協会 (社)全日本駐車協会
(社)日本貨物検数協会 日本自動車車体整備協同組合連合会 (社)日本自動車整備振興会連合会 (社)日本自動車販売協会連合会
日本自動車輸入組合 (社)日本自動車連盟 (社)日本中古自動車販売協会連合会 (社)日本防犯設備協会 日本中古車輸出業協同組合

【お問い合わせ先】 社団法人 日本損害保険協会 業務運営部 自動車盗難対策室 〒101-8335 東京都千代田区神田淡路町2-9
TEL: 03-3255-1226 FAX: 03-3255-1235 <http://www.sonpo.or.jp>